



令和2年

9月 4日(金)

【No. 4】

9月に入り、いよいよ中間考査も近づいてきました。少しずつ気温も下が
りつつあり、学校生活のリズムもだんだんと整ってきましたね。それでは、
「2学期の抱負」の第2弾です。仲間の意気込みを聞いてみましょう!!



『2学期に向けて』

ぼくは、2学期に特にがんばりたいことが二つある。

一つ目は部活だ。野球部では三年生が引退し、新しい目標を立てることになった。そこ
で決まった目標が、「十一ブロック優勝」だ。西東京市は他の市と違い、練習時間が短く、
練習試合もできないけれど、他のチームに負けずに、優勝を目指して全力で練習に
取り組んでいきたい。

二つ目はテストだ。一学期は休校期間があり期末テストのみだったけど、2学期は中間
テスト、期末テストの二つのテストがあるため一学期以上に大変だ。テストはいやだと思
う部分も多いが、毎日少しずつ積み重ねていき、テストで実力を出せるように頑張りたい。

2学期は一学期より長くて、この二つの他にも頑張ることはたくさんあるから、一学期
より実力が上がるように、努力していきたい。

C 糸旦

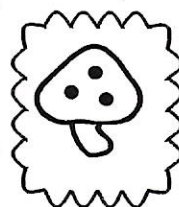
●「部活動で部としての明確な目標を立てたのですね。その目標を達成するために、自分
は何をしていくかという、具体的な“自分の目標”も立ててみるといいですね」

『2学期に向けて』

私は2学期に向けて、目標としていることが二つあります。

一つ目は、『計画を立てて学習する』です。私がこのことを強く感じたのは、一学期の
期末考査のテスト勉強のときでした。私はもともと計画を立てるのが苦手で、いつもその
場で考えて決めてしまっていました。その結果、考えるだけで時間がかかり、勉強がはか
どりませんでした。そこで、お父さんに協力してもらい、計画を立てました。すると、勉
強時間を増やせただけでなく、日々の生活を見直すことにも成功したのです。もうすぐ中
間考査がやってきます。しっかりと計画を立てて勉強したいです。

二つ目は、『部活動で少しでも先輩に近づく』です。入りたての頃、まだ何もわからな
くて不安なとき、先輩たちは、優しく声をかけてくれました。私はそれで、ものすごく救
われました。また、態度だけでなく、技術の面でも本当にすばらしかったです。全員が一



体となって築き上げたものを、私が受け継いでいきたいです。

この二つの目標を胸に、二学期もがんばります。 C 糸旦

◎「経験してみて初めて分かることってありますね。テストにしても部活動のことにしても、あなたが実際に経験して感じたことが、これからの道標になっていくのですね」

『2学期の抱負、目標』

入学して約三ヶ月、一学期も終わって大事だと思ったのは「協力」と「継続」です。

一つ目の「協力」は、クラスについてです。一学期の大きな行事であった運動会が中止となり、クラスでの協力の場面が減ってしまっています。僕も、自分のことを考え、まわりを見られず、気付かないことが多くありました。けれど、まわりには困っていたり、一人では難しいことをしている人は必ずいます。なので、今学期は、自分のことは早めに終わらせ、まわりにも気を配れるようにしたいです。

二つ目は「継続」です。これは個人のことなのですが、自分自身「継続」の力があまりないように思います。休校中、トレーニングをしようと思ったのですが、毎日というわけにはいかず、最後はほとんどできていませんでした。勉強も、初めはうまくできるのですが、だんだん面倒になってしまいます。二学期を通して、部活も勉強も「継続」を合い言葉にして、良いところはそれを維持できるようにしたいです。

また、「感謝」も忘れずにしたいです。自分が当たり前と思っていることも、誰かがやってくれているので、そのような人に感謝の気持ちを伝えられるようになれたらいいと思います。最後に、二学期は、一学期の反省をふまえ、勉強、部活に加え、あいさつなど、人としても成長したいです。

B 糸旦

◎「運動会などの行事は中止となってしまいましたが、日々の生活の中で、クラスでの協力が必要な場面は至る所にありますね。ぜひ、仲間との絆を深めていってください」

『2学期の抱負、目標』

私の二学期の目標は、「自分としっかり向き合うこと」だ。簡単なことに聞こえるが、実際は以外と難しい。どうしても、事実からは目を背けがちになってしまうものである。

六月、新しい環境に心を躍らせ入学し、七月に人生初の期末考査を体験した。勉強には若干余裕があったのだが、いざ問題用紙を開いてみると、分からない問題や、復習したけど思い出せなくなった問題がたくさんあった。全力を尽くしてやったが、目標の点数にはなかなか届かなかった。

だけど、私は期末考査で自分の苦手な部分を理解し、自分の弱さも強さもしっかりと向き合うことの大切さを知った。二学期は中間考査と期末考査がある。一学期の「どこがいけなかったか」や「もっとこうしたらいいところ」をよく考えて、自分に合った勉強をし、二つの考査に向けて積み重ねていきたいと思った。 B 糸旦

◎「人は事実から目を背けがちになる…、なるほどそうかもしれないね。自分の良いところも悪いところもしっかりと見つめ、向上心をもって生活していけるといいですね」